

2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年1月31日

上場会社名 芝浦機械株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6104 URL <https://www.shibaura-machine.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 坂元 繁友
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR部長 (氏名) 青木 稔 (TEL) 03 (3509) 0444
 四半期報告書提出予定日 2024年2月2日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	109,548	23.7	9,654	188.9	10,583	271.0	15,379	504.2
2023年3月期第3四半期	88,566	13.3	3,341	9.1	2,852	△9.1	2,545	16.7

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 18,191百万円 (511.4%) 2023年3月期第3四半期 2,975百万円 (△12.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	636.44	—
2023年3月期第3四半期	105.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	248,347	103,948	41.9
2023年3月期	205,100	89,118	43.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 103,948百万円 2023年3月期 89,118百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	37.50	—	70.00	107.50
2024年3月期	—	70.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	70.00	140.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	180,000	46.1	15,000	160.2	14,500	174.7	18,000	179.4	744.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	26,977,106株	2023年3月期	26,977,106株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	2,809,867株	2023年3月期	2,814,565株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	24,165,345株	2023年3月期3Q	24,159,358株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
3. その他	10
(1) セグメント別受注高・売上高・受注残高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績の概況

① 2024年3月期 第3四半期連結累計期間の概況

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、中国における景気減速や米国をはじめ世界各国におけるインフレや金融引き締めなどの影響の継続、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化に加え中東情勢が緊迫化するなど先行き不透明な状況が続いております。わが国経済は生産、輸出に一部持ち直しの動きが見られたものの、物価上昇や海外景気の下振れによる景気の下押し圧力が継続いたしました。

当社グループを取り巻く経済環境は、世界的に脱炭素化などの社会課題解決に向けた動きが加速していることを背景として、EV、再生可能エネルギー、労働生産性向上などに関連した需要が拡大しているものの、部材・エネルギー価格の高止まりや中国、米国などの景気低迷の影響などにより厳しい状況が継続いたしました。

このような経済環境のもとで、当社グループは当連結会計年度を最終年度とする中期経営計画「経営改革プラン」に基づき、高収益企業への変革に向けて、組織再編を中核とした経営改革、成長分野に対応した投資の推進、資本効率（ROE）の向上を目指した財務戦略の実行を推進しております。2023年度の業績予想（2023年5月15日公表）は、「経営改革プラン」最終年度（2023年度）の売上高、営業利益、営業利益率の目標値を超過する計画としており、達成に向けて引き続き各種施策を遂行いたします。

当第3四半期連結累計期間の前年同期比における受注高は中国を中心に減少したことにより、917億1百万円（前年同期比33.7%減、海外比率68.8%）となりました。売上高は中国におけるリチウムイオン電池向けセパレータフィルム製造装置の大幅な増加により、1,095億4千8百万円（前年同期比23.7%増、海外比率74.0%）となりました。損益については、規模増加などによる増益効果により、営業利益は96億5千4百万円（前年同期比188.9%増）、経常利益は105億8千3百万円（前年同期比271.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は相模物流施設の事業化に係る当社相模工場の南側一部敷地の売却益の計上などにより、153億7千9百万円（前年同期比504.2%増）となりました。なお、当社相模工場の一部敷地の売却益については、等価交換方式のため譲渡先が譲渡資産土地に建設した建物の持分取得に充てられております。

② セグメント別の概況（前年同期比）

成形機事業 [射出成形機、ダイカストマシン、押出成形機など]

射出成形機においては、販売及び受注は国内で増加したものの、北米、中国において景気減速による市況悪化の影響により減少いたしました。

ダイカストマシンにおいては、自動車向けが、販売は北米、東南アジアで増加、受注は国内、韓国、中国、北米で増加いたしました。

押出成形機においては、リチウムイオン電池向けセパレータフィルム製造装置が、販売は中国で大幅に増加、中長期のEV拡大予測を背景に需要は引き続き高水準で推移しておりますが、EV用電池の生産過剰等が懸念されるなかセパレータフィルムの生産性を向上させる次世代機種への切替時期において仕様決定に時間がかかっており、受注は中国で減少いたしました。

この結果、成形機事業全体の受注高は683億5千5百万円（前年同期比38.0%減、海外比率79.7%）、売上高は840億9百万円（前年同期比35.7%増、海外比率84.9%）、営業利益は90億7千万円（前年同期比241.0%増）となりました。

工作機械事業 [工作機械(大型機、門形機、横中ぐり盤、立旋盤など)、超精密加工機など]

工作機械においては、販売は北米におけるエネルギー関連向けが増加したものの、国内及び中国における産業機械向けが減少いたしました。受注は北米におけるエネルギー関連向けが増加したものの、国内における産業機械向け及び中国における風力発電向けが減少いたしました。

超精密加工機においては、販売は中国における車載用光学系金型向けが増加したもののスマートフォン用光学系金型向けが減少いたしました。受注は中国におけるスマートフォン用光学系金型向けが減少いたしました。この結果、工作機械事業全体の受注高は167億3千1百万円（前年同期比17.1%減、海外比率49.0%）、売上高は171億1千5百万円（前年同期比12.3%減、海外比率54.6%）、営業利益は2億1百万円（前年同期比19.5%減）となりました。

制御機械事業 [産業用ロボット、電子制御装置など]

制御機械においては、販売は国内における電子制御装置及びシステムエンジニアリングが増加いたしました。受注は国内、中国における産業用ロボットが減少いたしました。

この結果、制御機械事業全体の受注高は56億5千8百万円(前年同期比17.0%減、海外比率7.1%)、売上高は75億2千9百万円(前年同期比19.6%増、海外比率5.8%)、営業利益は4億3千5百万円(前年同期比37.1%増)となりました。

その他の事業

その他の事業全体の受注高は9億5千7百万円(前年同期比8.0%減、海外比率1.3%)、売上高は8億9千3百万円(前年同期比4.0%増、海外比率2.0%)、営業損失は8千万円(前年同期は営業利益8千8百万円)となりました。

(2) 財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ432億4千7百万円増加し、2,483億4千7百万円となりました。増加の主な内訳は、商品及び製品が272億3千2百万円、仕掛品が22億2千6百万円、建物及び構築物(純額)が101億4千万円増加したこと等によります。

負債は、前連結会計年度末に比べ284億1千6百万円増加し、1,443億9千9百万円となりました。増加の主な内訳は、支払手形及び買掛金が21億8千6百万円、契約負債が243億9千8百万円増加したこと等によります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ148億3千万円増加し、1,039億4千8百万円となりました。増加の主な内訳は、利益剰余金が120億5百万円増加したこと等によります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は41.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、2023年5月15日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	50,855	47,870
受取手形、売掛金及び契約資産	26,201	25,988
商品及び製品	39,086	66,318
仕掛品	41,142	43,368
原材料及び貯蔵品	46	40
その他	16,016	19,333
貸倒引当金	△60	△70
流動資産合計	173,288	202,850
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	36,484	47,368
減価償却累計額及び減損損失累計額	△27,266	△28,009
建物及び構築物（純額）	9,217	19,358
機械装置及び運搬具	24,248	24,510
減価償却累計額及び減損損失累計額	△21,177	△21,334
機械装置及び運搬具（純額）	3,071	3,175
土地	6,643	6,677
リース資産	783	1,288
減価償却累計額及び減損損失累計額	△425	△559
リース資産（純額）	357	728
建設仮勘定	448	1,457
その他	7,190	7,386
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,651	△6,465
その他（純額）	538	921
有形固定資産合計	20,277	32,319
無形固定資産		
その他	821	775
無形固定資産合計	821	775
投資その他の資産		
投資有価証券	8,214	10,647
長期貸付金	4	3
繰延税金資産	1,497	430
その他	1,505	1,840
貸倒引当金	△508	△520
投資その他の資産合計	10,712	12,402
固定資産合計	31,812	45,497
資産合計	205,100	248,347

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	36,544	38,731
短期借入金	14,011	11,131
未払法人税等	521	2,074
未払費用	2,468	2,764
賞与引当金	1,904	1,158
製品保証引当金	1,033	861
契約負債	48,755	73,153
その他	1,761	2,133
流動負債合計	107,001	132,010
固定負債		
長期末払金	5	5
繰延税金負債	0	3,114
役員退職慰労引当金	48	25
退職給付に係る負債	8,392	8,326
資産除去債務	361	383
その他	172	532
固定負債合計	8,981	12,389
負債合計	115,982	144,399
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,484	12,484
資本剰余金	11,538	11,538
利益剰余金	64,594	76,599
自己株式	△7,889	△7,876
株主資本合計	80,727	92,745
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,065	5,831
為替換算調整勘定	4,478	5,539
退職給付に係る調整累計額	△152	△168
その他の包括利益累計額合計	8,390	11,202
純資産合計	89,118	103,948
負債純資産合計	205,100	248,347

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	88,566	109,548
売上原価	60,840	73,820
売上総利益	27,726	35,727
販売費及び一般管理費	24,384	26,072
営業利益	3,341	9,654
営業外収益		
受取利息	71	248
受取配当金	302	370
受取賃貸料	38	37
受取解決金	-	207
為替差益	-	264
その他	195	167
営業外収益合計	607	1,295
営業外費用		
支払利息	123	96
業務委託費用	73	54
為替差損	563	-
その他	335	217
営業外費用合計	1,096	367
経常利益	2,852	10,583
特別利益		
固定資産売却益	10	10,829
投資有価証券売却益	-	76
特別利益合計	10	10,906
特別損失		
固定資産処分損	11	27
関係会社出資金評価損	217	-
減損損失	17	-
特別損失合計	246	27
税金等調整前四半期純利益	2,616	21,461
法人税、住民税及び事業税	765	2,596
法人税等調整額	△694	3,485
法人税等合計	71	6,082
四半期純利益	2,545	15,379
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,545	15,379

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	2,545	15,379
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△461	1,766
為替換算調整勘定	823	1,061
退職給付に係る調整額	67	△15
その他の包括利益合計	430	2,811
四半期包括利益	2,975	18,191
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,975	18,191
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	成形機	工作機械	制御機械	計				
売上高								
外部顧客への売上高	61,907	19,505	6,294	87,707	859	88,566	—	88,566
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	3	1,323	1,327	258	1,585	(1,585)	—
計	61,907	19,509	7,618	89,035	1,117	90,152	(1,585)	88,566
セグメント利益	2,659	250	317	3,227	88	3,316	25	3,341

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、材料加工、環境測定等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

セグメントに配分していない全社資産において、17百万円の固定資産の減損損失を特別損失として計上しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	成形機	工作機械	制御機械	計				
売上高								
外部顧客への売上高	84,009	17,115	7,529	108,654	893	109,548	—	109,548
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	1	1,498	1,500	276	1,777	(1,777)	—
計	84,009	17,117	9,028	110,155	1,170	111,325	(1,777)	109,548
セグメント利益又は 損失(△)	9,070	201	435	9,707	△80	9,626	28	9,654

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、材料加工、環境測定等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. その他

(1) セグメント別受注高・売上高・受注残高

① 受注高

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	増減	
	金額	金額	金額	比(%)
成形機	110,292	68,355	△41,937	△38.0
工作機械	20,177	16,731	△3,446	△17.1
制御機械	6,812	5,658	△1,154	△17.0
報告セグメント計	137,282	90,744	△46,538	△33.9
その他	1,040	957	△83	△8.0
合計	138,323	91,701	△46,621	△33.7

② 売上高

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	増減	
	金額	金額	金額	比(%)
成形機	61,907	84,009	22,101	35.7
工作機械	19,505	17,115	△2,389	△12.3
制御機械	6,294	7,529	1,235	19.6
報告セグメント計	87,707	108,654	20,947	23.9
その他	859	893	34	4.0
合計	88,566	109,548	20,981	23.7

③ 受注残高

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)	増減	
	金額	金額	金額	比(%)
成形機	159,408	164,392	4,983	3.1
工作機械	23,982	21,798	△2,184	△9.1
制御機械	6,584	4,710	△1,874	△28.5
報告セグメント計	189,976	190,900	924	0.5
その他	570	498	△71	△12.5
合計	190,546	191,399	853	0.4

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。